

平成 2 8 年度

公益社団法人 全国大学体育連合

事業報告書

平成 28 年度 公益社団法人 全国大学体育連合 事業報告

I. 概要（常務理事会活動）

基本方針

2019 年ラグビー・ワールドカップと 2020 年東京オリンピック・パラリンピックを控えて、関連学協会や行政等との連携をさらに深め、各種研究会を支援し、大学体育に関する堅固なネットワークの構築を目指す。

2018 年からの 18 歳人口減少期に備えて、財務基盤を盤石にし、生産性の高い組織運営システムを確立する。

推進事業

1. 会員の参加促進

新規事業として、教養体育主任者協議会と学生リーダーシップ指導者研修会を開催した。

また、大学体育優秀教員賞制度を新設し、大学体育 F D 推進校制度を見直し、新しい制度を開始した。

2. 広くて堅固な連携

各種研究会と研修会等の共催や後援をし、関連団体との連携も進めた。

3. 盤石な財務基盤の確立と生産性の高い組織運営

大学会員と賛助会員の新入会が増加した。経費節減に務め、事業運営の効率化にも取り組んだ。

II. 詳細

II-1 【公益目的事業】

1. 公 1：大学教育及びその他の高等教育における体育・スポーツ、保健教育に関する調査や研究を支援、助成し、優秀な調査や研究、教育、F D 活動を推進する事業

(1) 研究事業（事業種類 07）

1) 機関誌『大学体育』（107 号 6 月・108 号 12 月）編集・発行：編集出版部

取材・出張（会議・編集に関わる記録作成など）

①第 7 回指導者養成研修会（東京理科大学 野田キャンパス） 3 月 5 日～7 日

②全国研修会〈北陸支部：福井工業大学芦原キャンパス〉 講演 8 月 31 日～9 月 2 日

2) 研究論文誌『大学体育学』編集・発行：大学体育学編集委員会

①第 13 号発行〈平成 28 年 3 月〉 原著論文 1 編 事例報告 4 編 研究資料 4 編

②第 14 号編集〈平成 28 年 1 月より継続〉

3) 研究集会「第 4 回大学体育研究フォーラム」の開催：大学体育関連情報調査チーム

平成 28 年 2 月 29 日～3 月 1 日 筑波大学東京キャンパスで開催、106 人が参加し、20 件の発表があった。

(2) 助成事業（事業種類 09）

1) 大学体育研究助成：調査研究部

平成 27 年度に交付した研究課題の報告書（論文）を受け付け、平成 28 年度に交付した研究課題の管理監督、および平成 29 年度に交付する研究課題の募集と審査の事務を担当した。平成 29 年度の究助成には、一般研究 13 件、特定課題研究 1 件の応募があり、以下の一般研究 4 件助成することを常務理事会で決定した（敬称略）。助成金額は、合計で 75 万円であった。

一般研究助成候補

1. 中原雄一、池田孝博（福岡県立大学）、西脇雅人（大阪工業大学）、藤本敏彦（東北大学）

「大学体育における実技と講義の同時受講は実技のみの受講よりも教育効果を高めるか」

2. 林悠太（関西大学）

「大学共通体育フットサル授業における統合センサー付トレーニングボールを用いたフィードバックの有効性」

3. 越田専太郎、石井孝法、山田利彦、金丸雄介（了徳寺大学）

「大学柔道授業における「投げの形」指導の導入は、頭部外傷予防に効果的かつ楽しい学習を可能にするか？」

4. 酒井俊郎、西垣景太（中部大学）

「大学生における身体組成の実態－とくに低筋肉型肥満に着目して－」

(3) 表彰事業（事業種類 01）

1) 大学体育教育賞：総務部

大学体育教育賞として飯野要一氏（東京大学）、北浦孝氏（金沢大学）、谷藤千香氏（千葉大学）、田蓑健太郎氏（流通経済大学）、

坂東隆男氏（大阪大学）を決定した。

2) 大学体育優秀教員賞：FD 推進部

大学体育優秀教員賞の申請書等を検討し、募集した。北徹朗氏（武蔵野美術大学）、森田啓氏（千葉工業大学）木内敦詞氏（筑波大学）を決定した。

3) 大学体育研修精励賞：研修部

研修精励賞として斑目春彦氏（至学館大学）を決定した。

4) FD 推進校制度：FD 推進部

- ・前年度から引き続きFD推進校制度の見直し検討を行った。
- ・FD推進校制度内に2つの部門1.FD優秀校、2.FD推進校を設置した。
- ・FD優秀校は、条件等検討し、平成29年度実施を目指す。
- ・FD推進校は、申請書類等確定し、募集を行った。

2. 公2：大学教育及びその他の高等教育における体育・スポーツ、健康・保健教育に関する調査、研究等の資料や情報の収集とその成果を研究会や研修会、講習会、機関誌、情報誌により一般公衆に提供する事業

(1) 研修会事業（事業種類 09）

1) 平成28年度大学体育指導者全国研修会の開催：北陸支部・研修部

期日：8月31日～9月2日（2泊3日）

会場：福井工業大学芦原キャンパス、福井ホースパーク、福井グリーン倶楽部、芦原ゴルフクラブほか

内容：講演「スポーツによる地域振興と大学スポーツへの期待について」

事例報告「体育教育をベースとした産学官協同の事例」

「地域社会への大学課外スポーツの貢献事例」

実技研修種目/乗馬、カヌー、ゴルフ

体験講習/フレッシュテニス、ビーチボール

後援：スポーツ庁

参加人数：51名（会員38名、専業非常勤3名、研修会講師・スタッフ10名）

主管：北陸支部

2) 第7回大学体育指導者養成研修会の開催：研修部

期日：3月5日～7日（2泊3日）

会場：東京理科大学野田キャンパス

内容：基調講演「大学体育教員（指導者）の在り方」

特別講演「パラリンピックの現状と理解」

実技研修種目/クライミング、テニス、バレーボール

体験講習/車いすスポーツ

後援：文部科学省

参加人数：89名

主管：研修部

3) 関連諸団体への研修会支援補助金交付：研修部

以下に交付した。

- ①平成 27 年度スノーボード研究会冬期研修会（1/19～22）20 万円
- ②第 20 回全国大学ゴルフ指導者研究会（3/7～9）11 万円
- ③関東地区大学テニス研究会平成 28 年度春季研修会（5/8）6 万円
- ④第 58 回大学体育指導者スケート研究集会（12/17～18）10 万円

4) 研修会の実施に要する外部資金調達に関わる活動：研修部

日本スポーツ振興センターくじ助成金を獲得し、指導者養成研修会の運営に活用した。

5) 大学教員就職セミナーの開催：大学体育関連情報調査チーム

- ①平成 28 年 3 月 1 日に筑波大学東京キャンパスで開催し、10 人が参加した。
- ②平成 28 年 6 月 12 日に大阪大学中之島キャンパスで開催し、2 人が参加した。

6) 教養体育主任者協議会の開催：大学体育関連情報調査チーム

平成 28 年 3 月 23 日、武蔵野美術大学新宿サテライトで開催し、28 人が参加した。

7) 第 1 回学生リーダーシップ指導者研修会：課外活動特別支援委員会

6 月 4 日（土）に、『第 1 回学生リーダーシップ研修会』（フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社 共催）を帝京大学板橋キャンパスにおいて開催した。

8) 第 38 回大学教育学会ラウンドテーブルの企画：課外活動特別支援委員会

6 月 11 日（土）に開催された第 38 回大学教育学会において、『課外活動支援の課題』としたラウンドテーブルを企画した。（於：立命館大学大阪いばらきキャンパス）

9) 第 2 回カレッジ・スポーツ・シンポジウム：課外活動支援特別委員会

10 月 23 日（日）に、『第 2 回カレッジ・スポーツ・シンポジウム』を専修大学神田キャンパスにて開催した。

10) 第 4 回スポーツ健康系学科長協議会：渉外部

期日：3 月 10 日

会場：日本大学理工学部駿河台校舎 131 教室

後援：スポーツ庁

内容：体育・スポーツ・健康系学科や課程が共通してかかえている課題を協議し、大学体育の発展に資することを目的とし、今回は入学者選抜方法・入学試験実施に関わる課題を協議テーマとした。

参加人数：41 名（会員 30 名、非会員 11 名）

(2) 調査、資料収集事業（事業種類 07、09）

1) 教育実態調査の見直し：調査研究部

体力測定調査との統合した教育実態調査の内容・実施方法について検討した。
この結果を踏まえ、来年度早期に実施することとした。

2) 大学体育関連情報マンスリーレポートの発行：大学体育関連情報調査チーム

12 回発行した。（メールニュースで通知し、ホームページに掲載した。）

3) 「みる」「ささえる」スポーツの授業事例の紹介：大学体育関連情報調査チーム

会員に授業事例を紹介する記事を『大学体育』第 107 号に 2 件、第 108 号に 1 件投稿してもらい、掲載した。

4) ボウリングの授業に関するアンケート：大学体育関連情報調査チーム

平成 28 年 6 月 23 日から 7 月 11 日にウェブサイトで行い、40 件の有効回答を得た。
その集計結果の概要をホームページに掲載した。詳細は『大学体育』第 108 号で報告した。

5) スポーツ基本計画と NCAA に関するアンケート：大学体育関連情報調査チーム

平成 28 年 6 月 24 日から 7 月 10 日にウェブサイトで行い、6 件の有効回答を得た。
その集計結果をホームページに掲載した。

6) 野外実習や研修旅行に関する意向調査：大学体育関連情報調査チーム

平成 28 年 10 月 6 日から 15 日にウェブで実施し、19 人から回答を得た。
その報告書はホームページに掲載した。

- 7) 共同研究「大学生のスポーツ経験と意識調査」の実施：大学体育関連情報調査チーム
 会員に共同研究の参加を呼びかけ、会員校 16 大学 2 短大の協力を得て実施した。
 なお、回答数は 6,000 人弱となった。
- 8) 共同研究「体育・スポーツ・健康科目の履修に関する調査」の実施：大学体育関連情報調査チーム
 会員に共同研究の参加を呼びかけ、会員校 12 大学の協力を得た。
- 9) ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会との連携協定締結：地域貢献推進WG
 平成 28 年 3 月 22 日に連携協定を締結した。各支部での連携事業を模索した。
- 10) (公社) 日本プロゴルフ協会、ゴルフ市場活性化委員会との連携協定締結：地域貢献推進WG
 平成 28 年 6 月 27 日に連携協定を締結した。大学ゴルフ授業の充実に向けたゴルフ産業からの支援と共同研究の推進などについて調印した。
- 11) 関連団体の情報収集と情報発信：渉外部
- ①健康日本 2 1 推進全国連絡協議会総会への出席：2 月 24 日
 - ②健康日本 2 1 推進全国連絡協議会関連分科会への出席：1 月 27 日
 - ③ICHPERSD (国際保健体育レクリエーション・スポーツ・ダンス協議会) からの情報収集とメールニュースによる情報発信
 - ④IGSSPE (国際スポーツ科学体育協議会) からの情報収集とメールニュースによる情報発信
 - ⑤スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアムへの入会、メールニュースによる情報発信
- 12) 地域貢献活動事例の紹介：地域貢献推進WG
 会員に地域貢献活動を紹介する記事を『大学体育』第 107 号に投稿してもらい、2 件掲載した。
- 13) 大学スポーツの推進に関するアンケート調査：課外活動支援特別委員会
 会員大学を対象として、大学スポーツの推進に関するアンケートを実施した。
- 14) 書籍「大学における課外スポーツ支援 Q&A」(仮称)の編集：課外活動支援特別委員会
 上記の調査およびシンポジウムでの議論を踏まえ、課外活動支援に関する Q&A 集を作成中であり、随時大体連 HP にアップしている。(一社) 日本私立大学連盟学生生活支援研究会とも連携・協力をし、書籍の編集に向けて準備した。
- 15) パンフレットのリニューアル (4 月作成、1000 部)：広報部
- 16) ホームページによる情報発信と管理：広報部
 ホームページの管理・更新

月別アクセス数

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
総数	8,616	9,588	9,720	9,235	10,452	9,400	9,281	9,077	11,163	10,667	10,359	10,245
前年	15,614	11,172	9,634	9,263	10,237	-	-	9,570	10,315	11,544	10,213	8,863

※H27 年 6 月、7 月はサーバクラッシュにより統計取れず

- 17) メールニュースの定期配信：広報部
 配信 80 件、登録者数 1,427 人 (平成 28 年 12 月 31 日現在)
- 18) 会員専用ページの新設：広報部
 配信 9 件、登録者数 165 人 (平成 28 年 12 月 31 日現在)
- 19) 新規会員開拓のための広報活動：広報部

II-2 【法人の管理運営に関わる事項】

1. 会議・運営に関わる事項の記録

(1) 総会、理事会、常務理事会、支部長会

- 平成 28 年 1 月 29 日 第 1 回常務理事会
 2 月 23 日 第 2 回常務理事会・第 1 回理事会
 3 月 22 日 通常総会・第 1 回役員候補者推薦委員会

- 4月22日 第3回常務理事会
- 5月27日 第4回常務理事会
- 7月8日 第5回常務理事会
- 8月23日 支部長会・第2回役員候補者推薦委員会
- 9月30日 第6回常務理事会
- 11月4日 第7回常務理事会
- 12月17日 第2回理事会

(2) 監査：総務部および監事

平成29年2月17日：平成28年度収支決算監査

(3) 事業運営関係記録

- ①内閣府への平成27年度事業報告(含む決算報告)の届け出(3月末日)及び事後対応
- ②事務所および事務の適正な運営
- ③会計処理(税務処理を含む)の執行(公認会計士へ支援を委託)
本年度、高丸副部長が会計を担当した。
会計士との打ち合わせを2月、6月、11月に行った。
- ④各支部との連携
平成28年8月23日に支部長会を開催した。
- ⑤会員管理
- ⑥定款と諸規則改正の検討
- ⑦機関誌・報告書のバックナンバー管理
- ⑧役員管理(法務局への手続き等)
- ⑨新法人制度の情報収集・事務処理
- ⑩70周年記念事業準備金積立
- ⑪内閣府への平成29年度事業計画および予算の届け出(12月末日)

II-3 【収益事業】

収益事業として視野に入れている図書発行事業について、テーマ及び執筆者等の具体化に向けて検討した。

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成していません。

(1) 事務所の業務曜日等

◇業務曜日：月～金曜日（午前10時～午後4時）の5日間

◇職員：下野朋子、重藤絵美

(2) 部会・委員会

総務部 1回（5月9日） 随時メール会議

研修部 〇回

調査研究部 2回（3月14日、9月21日）

編集・出版部 6回

FD推進部 〇回 随時メール会議

広報部 1回（4月23日） 随時メール会議

渉外部 4回（2月29日、3月10日、7月6日、12月22日）随時メール会議

大学体育学編集委員会 1回（8月24日）投稿論文受付時ごと随時メール会議

課外活動支援特別委員会 3回（3月2日、4月8日、6月24日）

大学体育関連情報調査チーム リサーチマップを利用したのメール会議40回

地域貢献推進ワーキンググループ メール会議（約10回）

(3) 構成員

1) 総務部

部長：井上 直子（青山学院大学）

副部長：高丸 功（学習院大学）

副部長：雪吹 誠（目白大学）

委員：木内 敦詞（筑波大学）

委員：石崎 聡之（芝浦工業大学）

委員：田畑 亨（流通経済大学）

委員：福士 徳文（慶應義塾大学）

委員：石井 秀幸（立教大学）

委員：越澤 亮（目白大学）

委員：下嶽 進一郎（千葉商科大学）

2) 研修部

部長：谷藤 千香（千葉大学）

副部長：後藤 光将（明治大学）

副部長：石渡 貴之（立教大学）

委員：石井 秀行（立教大学）

委員：雪吹 誠（目白大学）

委員：今西 平（立教大学）

委員：北 徹朗（武蔵野美術大学）

委員：白井 巧（国際基督教大学）

委員：西島 壮（首都大学東京）

委員：柳田 信也（東京理科大学）

3) 調査・研究部

部長：飯野 要一（東京大学）

副部長：竹市 勝（国士舘大学）

副部長：林 容一（法政大学）

委員：白川哉子（昭和女子大学）

4) 編集・出版部

部長：村本 和世（日本体育大学）

副部長：武田 丈太郎（新潟医療福祉大学）
委員：飯田 祥明（上智大学）
委員：園部 豊（日本体育大学）
委員：高橋 宗良（鎌倉女子大学）
委員：羽田 雄一（学習院大学）
委員：森 健一（武蔵大学）
委員：山田 盛朗（東京都市大学）
委員：中島 早苗（共立女子短期大学）

5) FD 推進部

部長：雪吹 誠（目白大学）
副部長：白土男女幸（日本体育大学）
委員：浅井 泰詞（目白大学）

6) 広報部

部長：北 徹朗（武蔵野美術大学）
副部長：石崎聡之（芝浦工業大学）
副部長：高橋宗良（鎌倉女子大学）
委員：鷺谷浩輔（千葉商科大学）
委員：平工志穂（東京女子大学）

7) 渉外部

部長：重城 哲（日本大学）
副部長：白土男女幸（日本体育大学）
委員：寺田佳代（国際基督教大学）
委員：難波秀行（日本大学）
委員：中田賢一（平成国際大学）
委員：安住文子（日本大学）
委員：近藤克之（日本大学）
委員：廣瀬立朗（桐蔭横浜大学）
委員：中丸信吾（順天堂大学）

8) 大学体育学編集委員会

委員長：木内敦詞（筑波大学）
副委員長：西田順一（群馬大学）
委員：金山千広（神戸女学院大学）
委員：後藤光将（明治大学）
委員：鈴木久雄（岡山大学）
委員：園部 豊（日本体育大学）
委員：田原亮二（名桜大学）
委員：中田征克（防衛大学校）

9) 課外活動支援特別委員会

委員長：北 徹朗（武蔵野美術大学）
委員：小林 勝法（文教大学）
委員：高橋 宗良（鎌倉女子大学）
委員：伊東 克（帝京大学）
委員：西垣景太（中部大学）
委員：重藤誠市郎（個人会員）
委員：越部清美（法政大学）
委員：渡辺英次（専修大学）
委員：浅井泰詞（目白大学）

委員：長倉富貴（山梨学院大学）

10) 大学体育関連情報調査チーム

代表：小林 勝法（文教大学）

研究員：飯田 路佳（十文字学園女子大学）

研究員：岡田 光弘（国際基督教大学）

研究員：木内 敦詞（筑波大学）

研究員：北 徹朗（武蔵野美術大学）

研究員：小林 雄志（熊本大学）

研究員：角南 良幸（福岡女学院大学）

研究員：高橋 宗良（鎌倉女子大学）

研究員：田原 亮二（名桜大学）

研究員：中山 正剛（別府大学短期大学部）

研究員：難波 秀行（日本大学）

研究員：橋口 剛夫（帝京科学大学）

研究員：平工 志穂（東京女子大学）

研究員：丸井 一誠（金沢星稜大学）

研究員：元安 陽一（名古屋産業大学）

11) 地域貢献推進ワーキンググループ

座長：小林 勝法（文教大学）

委員：北 徹朗（武蔵野美術大学）

委員：師岡 文男（上智大学）

委員：飯田 祥明（上智大学）

平成28年度 北海道支部事業報告

I 支部総会等会議

1) 平成28年度運営委員会

日 時：平成28年3月22日（火） 11:00～13:00

場 所：ホテル第一会館 北海道 虻田郡倶知安町南3条西2丁目13番地

内 容：平成27年度事業報告および決算

平成28年度事業計画および予算

II 研修会等事業

1) 冬期実技研修会 「北海道支部ヒールフリースキー研修会」（仮）

テーマ：積雪地の冬季の体育：大學教育におけるスキーを中心とした生涯体育の展望

日 時：平成28年3月22日～25日

協 力：北海道教育大学旭川校

場 所：〒044-0081 北海道虻田群倶知安町字山田グランヒラフスキー場

世話役：古川 善夫（北海道教育大学旭川校）

佐々木 敏（北星学園大学）

角田 和彦（北星学園大学）

III その他の事業

なし

以上

平成28年度 東北支部事業報告

I 研修会事業

1) 冬季研修会：バックカントリー研修会

主管：福島大学

会期：平成28年2月29日（月）～3月2日（水）

会場：八甲田スキー場 宿泊：酸ヶ湯温泉旅館

参加：15名（会員15名）

内容：講義 バックカントリー装備品の取扱について
実技研修Ⅰ 雪崩捜索演習、積雪観察、装備品の実技講習
講演 八甲田の自然とバックカントリー用具の最新事情
実技研修Ⅱ バックカントリーの基礎技術（班別ツアー）
実技研修Ⅲ・Ⅳ バックカントリーの応用技術（班別ツアー）
情報交換会 大学スノースポーツ実習の在り方について

2) 課題研究 実施せず

3) 調査研究 実施せず

4) 研究誌の発行 発刊せず

II 支部運営記録（支部総会等会議）

1) 支部総会

期 日：12月7日（水）

場 所：福島大学

議 題： 1、平成28年度事業報告
2、平成28年度決算報告・監査報告
3、平成29年度事業計画・予算案
4、役員改正（平成29-30年度）

2) 支部運営委員会

(1) バックカントリー研修会に向けて

1月04日 バックカントリーツアーの要項を大体連本部へ通知，会員への周知依頼
1月13日 ツアーについて東北地方の会員および前年度参加者へ通知・参加呼びかけ
1月22日 参加者確定（会員15名）
2月26日 パンフレット，研修会テキスト作成
2月28日 事務局酸ヶ湯に前日入り
2月29日～3月2日 東北地区冬季研修会
3月16日 会計締め，記録写真を参加者へ（メールで）送付

(2) メール会議

08月05日 大体連東北地区秋季研修会について
11月18日 平成29年事業計画について
11月30日 平成28年秋季研修会について

III 新任教員研修会

対象：蓮沼哲哉（福島大）

内容：バドミントン ：1月18日（月）

体力トレーニング ：1月21日（木）

バスケットボール ：1月25日（月）

平成28年度 関東支部事業報告

I 研修会事業（事業種目 07）

1) 第1回研修会の開催

講習会・実技：「キッズアスレティックプログラムに見る大学体育の可能性」
講師：小林敬和（中央学院大学教授・日本キッズアスレティックス協会理事長）
田中悠士郎（流通経済大学教育学習支援センター専任所員）

日時：8月8日（月曜日） 14:00～17:00（13:30 受付開始）

会場：流通経済大学 新松戸キャンパス 2号館

2) 第2回研修会の開催

第1部 講演会 10:00～12:00

「現在の大学生の動向とコミュニケーション」

講師：谷津 修一氏（流通経済大学 学生相談室）

第2部 実技研修会 13:00～15:00

「ミャンマーの民族スポーツ「チンロン」を通して考える大学体育の可能性」

講師：マウンマウン氏（チンロンコーチ）

アウンソーモー氏（ミャンマー代表）

コーディネーター：石井 隆憲氏

（日本体育大学 教授・日本チンロン連盟代表理事・日本スポーツ人類学会会長）

日時：平成28年11月19日（土曜日） 10:00～15:00

会場：国土舘大学 世田谷キャンパス

II その他の事業

（共催シンポジウム）

慶應義塾大学体育研究所・（公社）全国大学体育連合関東支部共催シンポジウム

「大学生をどう育てるか その2 ～リーダーシップ・プログラムを手がかりに～」

シンポジウムならびにテーマ

- ・リーダーシップ教育を軸とした立教大学での初年次教育

日向野幹也（早稲田大学）

- ・学生アシスタント制度を活かしたリーダーシップ教育

東海林祐子（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科）

ディスカッサント

小林勝法（文教大学・（公社）全国大学体育連合専務理事）

コーディネーター

村山光義（慶應義塾大学体育研究所）

日時：平成28年12月3日（土曜日）15:00～16:30

会場：慶應義塾大学日吉キャンパス 体育研究所（スポーツ棟2階）

III 支部運営記録（支部総会等会議）

1. 第1回運営委員会 平成28年5月7日（土）
2. 第2回運営委員会 平成28年8月8日（月）
3. 第3回運営委員会 平成28年11月19日（土）
4. メール審議数回

以上

平成28年度 東海支部事業報告

I 研修会事業

1) 研修会の開催

・夏期研修会の開催 (東海支部主催)

ユニホック研修会

(ユニホックは、1968年スウェーデンのカール・オーケ・アールクヴィスト氏が考案し、1978年にスウェーデン大使館を通して日本に本格的に導入されたニュースポーツである。「日本フロアボール協会」「日本ユニバーサルホッケー協会」「日本ユニホック協会」が2012年4月28日統一され、3協会を解散し「日本フロアボール連盟」を立ち上げたそうである。そして、その際、「ユニホック」として楽しんでいたスポーツのネーミングについては、協会の解散に伴い新たな名称として「ネオホッケー」として全国展開しているそうである。)

主 催：公益社団法人全国大学体育連合東海支部

日 時：7月23日(土) 9時30分～12時00分

場 所：南山大学瀬戸キャンパス 体育館

講 師：南山大学准教授 金 興烈氏

日本福祉大学全学教育センター助教 伊藤 僚氏

(ユニホックは陸上ホッケーと類似しており南山大学及び日本福祉大学では、体育の授業にユニホックを取り入れています。今回の研修会では金興烈先生(U-22 ホッケー韓国代表選手)と伊藤僚先生(中京大学ホッケー部で活躍)に指導をお願いしました。)

参加人数：11名(会員10名、非会員1名)

・冬期研修会の開催 (東海支部主催)

冬期スノースポーツ研修会

研修内容：スキー・スノーボード研修会

開催期間：平成28年12月26日(月)～28日(水)2泊3日 現地集合・解散

研修場所：平湯温泉スキー場・ほおのき平スキー場

内容：

1. 楽しく安全な滑走技術とその指導方法について
2. アルペンスキー技術またはスノーボードの最新技術について
3. ビデオを活用した指導法について

アルペンスキーの部

スノーボードの部

主 催：公益社団法人全国大学体育連合

主 管：公益社団法人全国大学体育連合東海支部

参加人数：54名(会員52名、非会員2名)

場 所：平湯温泉「平湯プリンスホテル」

〒506-1433 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷平湯128-6 電話 0578-89-2323

主管校：南山大学

2) 課題研究

第1分科会：骨粗鬆症の予防に関する研究

—大学生の骨密度、身体活動量、体格、生活習慣に対する意識調査—

大学保健体育研究：第35号に投稿し掲載された。

「大学生の骨粗鬆症予防に関する研究—現在及び過去の運動・スポーツ実施状況と体格、体力との関連について—」

3) 調査研究

特になし

4) 研究誌の発行

大学保健体育研究：第 35 号（平成 28 年 3 月発行）

II その他の事業

協賛事業：（公財）名古屋市教育スポーツ協会「スポーツ実践相談」講師派遣

III 支部運営記録（支部総会等会議）

1) 支部総会

期 日：平成 28 年 6 月 18 日（土）16:30～17:30

場 所：南山大学名古屋キャンパス 体育センター2 階 T203 教室

2) 支部運営委員会

期 日：平成 28 年 6 月 18 日（土）16:00～16:30

場 所：南山大学名古屋キャンパス 体育センター2 階 T203 教室

場 所：第 1 回支部運営 E メール会議

期 日：平成 28 年 2 月 4 日

場 所：第 2 回支部運営 E メール会議

期 日：平成 28 年 2 月 23 日

場 所：第 3 回支部運営 E メール会議

期 日：平成 28 年 4 月 22 日

場 所：第 4 回支部運営 E メール会議

期 日：平成 28 年 4 月 27 日

場 所：第 5 回支部運営 E メール会議

期 日：平成 28 年 5 月 6 日

場 所：第 6 回支部運営 E メール会議

日 時：平成 28 年 5 月 10 日

場 所：第 7 回支部運営 E メール会議

日 時：平成 28 年 5 月 25 日

場 所：第 8 回支部運営 E メール会議

日 時：平成 28 年 9 月 27 日

場 所：第 9 回支部運営 E メール会議

日 時：平成 28 年 10 月 5 日

場 所：第 10 回支部運営 E メール会議

日 時：平成 28 年 10 月 22 日

場 所：第 11 回支部運営 E メール会議

日 時：平成 28 年 11 月 11 日

場 所：第 12 回支部運営 E メール会議

日 時：平成 28 年 12 月 5 日

場 所：第 13 回支部運営 E メール会議

日 時：平成 28 年 12 月 14 日

場 所：第 14 回支部運営 E メール会議

日 時：平成 28 年 12 月 16 日

場 所：第 15 回支部運営 E メール会議

日 時：平成 28 年 12 月 20 日

以上

平成28年度 北陸支部事業報告

I 研修会事業

1) 第1回研修会の開催

期日：6月24日（金）～25日（土）（1泊2日）

会場：福井アカデミアホテル、福井工業大学あわらキャンパス、福井グリーン倶楽部他

後援：なし

協力：なし

協賛：なし

内容：

（あ）FD研修

①仁愛大学の授業運営実践例

②福井工業大学の福井県版COC事業への取り組みについて

（い）全国研修会運営準備

各会場に分かれて運営用品と運営スケジュール案を確認

参加人数：12名（会員12名、非会員0名）

場所：〒910-0034 福井市菅谷1-1-2

主管校：福井工業大学

2) 第2回研修会の開催

日時：12月2日（金）午後6時30分～午後8時

会場：金沢マンテンホテル駅前

後援：なし

協力：なし

協賛：なし

内容：FD研修（カレッジ・スポーツ・シンポジウム報告）

10月23日に開催された第2回カレッジ・スポーツ・シンポジウムの報告を基に、北陸地域におけるこれからの大学スポーツについて討議を実施。

参加人数：11名（会員11名）

場所：〒920-0022 金沢市北安江1-6-1

主管校：金沢工業大学

II その他の事業

1) 北陸体育学会との共催講演会の開催

日時：3月19日（土） 午後1時～午後2時30分

会場：しいの木迎賓館（金沢市）

演題：「障害学生の体育（授業）を考える」

講師：天野 和彦氏（筑波技術大学、障害者高等教育研究支援センター障害者基礎教育研究部）

主催：北陸体育学会

共催：（公社）全国大学体育連合北陸支部

後援：なし

協力：なし

協賛：なし

参加人数：40名（会員20名、非会員20名）

内容：4月1日から施行される障害者差別解消法に向け、大学体育関係者として取り組むべき事柄や、留意すべき事項についての公開講演会へ共催者として事業補助金支出を行った。

2) 全国研修会主管

期日：8月31日（水）～9月2日（金）

宿舎：福井アカデミアホテル

参加人数：会員 51 名（内、会員校専任教員 38 名 専業非常勤講師等 3 名、研修会講師・スタッフ 10 名）

内容：詳細は、全国研修会報告を参照ください

（あ）乗馬（男性 13 名、女性 2 名）

会場：福井ホースパーク

講師：吉村喜信氏（福井工業大学）

（い）カヌー（男性 12 名、女性 1 名）

会場：福井工業大学福井キャンパス、北潟湖

講師：野口雄慶氏、栗本宣和氏（福井工業大学）

島田尚久氏（株式会社エスペランサ・エンタープライズ）

（う）ゴルフ（男性 12 名、女性 1 名）

会場：福井グリーン倶楽部、芦原カントリークラブ

講師：宮口和義氏（石川県立大学）、佐伯聡史氏（富山大学）

（え）共通種目（フレッシュテニス・ビーチボール）

会場：福井工業大学あわらキャンパス体育館

講師：佐伯聡史氏（富山大学）、櫻井貴志氏（金沢星稜大学）

（お）スポーツ庁講演

「スポーツによる地域振興と大学スポーツへの期待について」、松田典明氏（スポーツ庁参事官付（地域振興担当）企画官）

（か）事例報告

①「スポーツ科学研究成果と産学官連携」、宮口和義氏（石川県立大学）

②「大学課外スポーツ活動と地域交流」、鈴木貴士氏（金沢工業大学）

Ⅲ 支部運営記録（支部総会等会議）

1) 支部総会

方法 電子的方法による総会の開催

期日 平成 28 年 1 月 29 日より平成 28 年 2 月 10 日までの期間

目的

①平成 27 年度事業報告と同収支報告の審議

②北陸支部交通費支給規定の審議

③平成 28 年度事業計画と同予算案の報告

2) 運営委員会

日時 6 月 24 日（金） 午後 7 時～7 時 45 分

場所 福井アカデミアホテル

議題

①大学体育指導者全国研修会運営について

②（公社）全国大学体育連合旅費規程改定に伴う交通費（自家用車）支給について

③支部運営規約の見直しについて

（3）運営委員会

日時 12 月 3 日（土） 午前 9 時～10 時

場所 金沢マンテンホテル駅前

議題

①平成 29 年度事業計画（案）について

②平成 29 年度予算（案）について

③平成 28 年度収支見込みについて

④次期支部長について

⑤支部運営規約の改正について

3) 支部監査会議

日時 1 月 19 日（火） 午後 7 時～8 時

場所 鳥八

目的 平成27年度監査（業務・会計）

4) 全国研修会実行委員会

①日時 8月10日（水）午後4時～6時

場所 金沢大学

議題 全国研修会準備進捗状況の確認

②日時 8月22日（月）午後4時～5時30分

場所 福井アカデミアホテル

議題 全国研修会準備状況の最終確認

③日時 9月19日（月・祝）午後6時～9時

場所 八兆屋

議題 全国研修会収支報告の確認と反省会

以 上

平成28年度 近畿支部事業報告

I 研修会事業（事業種類 07）

1) 実技研修会の開催

期日：平成28年6月11日

会場：大阪大学豊中キャンパス 第2体育館

内容：「太極拳でしなやかな心と身体づくり」

講師・川窪淳子（大阪大学 非常勤講師）。太極拳の実技体験とともに、大学体育実技としての取り組みを紹介した。

参加人数：20名（会員20名）

場所：〒560-0043 住所 大阪府豊中市待兼山町1-17

主管校：大阪大学

2) 第1回 講演会の開催

期日：平成28年6月11日（土）

会場：大阪大学豊中キャンパス 多目的倉庫

内容：「体力とメンタルヘルスの関連性：大阪大学 Web 版ライフスタイルアンケートの調査結果から」

講師・小島理永（大阪大学 講師）。独自に開発した「大学生用ライフスタイル評価尺度」の調査結果を報告した。

参加人数：22名（会員22名）

場所：〒560-0043 住所 大阪府豊中市待兼山町1-17

主管校：大阪大学

3) 第2回 講演会の開催

期日：平成28年11月19日（土）

会場：大阪大学 豊中キャンパス 共通教育総合棟 I セミナー室B

内容：「大学体育における『アダプテッド・スポーツ』の展開を考える」

講師：金山千広（立命館大学教授）。アダプテッド・スポーツの基本的な発想と視点について解説し、アダプテッド・スポーツの実践例を紹介した。

参加人数：20名（会員19名）

場所：〒560-0043 住所 大阪府豊中市待兼山町1-16

主管校：大阪大学

II 支部運営記録（支部総会等会議）

1) 会議

(1) 第1回支部運営委員会

期日：平成28年6月11日（土）

場所：大阪大学豊中キャンパス 多目的倉庫 ミーティングルーム1

(2) 第2回支部運営委員会

期日：平成28年11月19日（土）

場所：大阪大学豊中キャンパス 共通教育総合棟 I セミナー室D

(3) 近畿支部総会

期日：平成28年11月19日（土）

場所：大阪大学豊中キャンパス 共通教育総合棟 I セミナー室B

(4) スタッフ打ち合わせ会議

期日：平成28年6月11日（土）

場所：大阪大学豊中キャンパス 多目的倉庫 ミーティングルーム4

以上

I 研修会事業

1) 支部研修会の開催

第1回研修会（講演会）

期日：3月26日（土）

会場：川崎医療福祉大学

内容：「ウォーキングの新たな効果 ～歩くことの価値について再整理する～」

講師：幸 篤武先生（高知大学）

参加人数：48名（会員6名、非会員26名、学生・院生16名）

場所：〒701-0193 住所 倉敷市松島288

主管校：岡山大学

第2回研修会（講演会）

期日：11月19日（土）

会場：山口大学 大学会館

内容：「噛む力と健康」

講師：鈴木 政登（東京慈恵医科大学客員教授）

後援：山口大学教育学部

参加人数：49名（会員8名、非会員19名、学生・院生22名）

場所：〒753-8513 住所 山口市吉田1677-1

主管校：山口大学

第3回研修会（実技研修会）

期日：11月26日（土）

会場：徳島文理大学体育館

内容：「みんなで楽しもうーブラジル格闘技カポエイラー」

講師：細谷 洋子（四国大学）

参加人数：25名（会員4名、非会員4名、学生17名）

場所：〒770-8514 住所 徳島市山城町西浜傍示180

主管校：徳島文理大学

第4回研修会（講演会）

期日：12月7日（水）

会場：岡山大学一般教育棟E-11教室

内容：「スポーツと心臓」

講師：中川 晃志（岡山大学）

参加人数：29名（会員6名、学生23名）

場所：〒700-8530 住所 岡山市北区津島中2-1-1

主管校：岡山大学

第5回研修会（講演会）

期日：12月10日（土）

会場：山口大学共通教育3番教室

内容：「スポーツ指導者が知っておくべきスポーツ傷害の予防」

講師：米澤 和弘（日体協AT、(株)ATHER）

後援：山口大学教育学部

参加人数：24名（会員5名、非会員8名、学生・院生11名）

場所：〒753-8513 住所 山口市吉田1677-1

主管校：山口大学

2) 課題研究 なし

3) 調査研究 なし

4) 研究誌の発行 なし

II その他の事業 なし

III 支部運営記録（支部総会等会議）

1) 支部総会等会議（支部運営記録）

①第1回中四国支部運営委員会（メール審議）

期日：4月26日（火）

場所：メール会議

②第1回中四国支部総会（メール審議）

期日：6月8日（月）

場所：メール会議

③第2回中四国支部運営委員会（意見交換会）

期日：6月12日（日）

場所：岡山大学 一般教育棟

④第2回中四国支部・支部総会

期日：12月3日（土）

場所：岡山大学 一般教育棟

以上

平成28年度 九州支部事業報告

I 研修会事業

1) 春期研修会「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

期日：平成28年3月17日（木）・18日（金）

場所：長崎県 国民宿舎くじゃく荘

参加者数：37名

2) 夏期研修会「フライングフットボールによる、チーム（組織）づくりを意図した授業の試み」

（九州体育・スポーツ学会との共同企画）

期日：平成28年9月16日（金）

場所：長崎国際大学

参加者数：20名

II その他の事業

1) 九州地区大学体育連合機関誌「体育・スポーツ教育研究」第17巻第1号の発行補助

III 支部運営記録（支部総会等会議）

1) 支部運営委員会

第1回支部運営委員会

期日：平成28年3月17日（木）

場所：長崎県 国民宿舎くじゃく荘

第2回支部運営委員会

期日：平成28年5月28日（土）

場所：九州大学筑紫キャンパス

第3回支部運営委員会

期日：平成28年9月18日（日）

場所：長崎国際大学

2) 支部総会

期日：平成28年3月18日（金）

場所：長崎県 国民宿舎くじゃく荘

以上